

平成28年度 年間授業計画

都立小山台高等学校・定時制課程

1	教科・科目	科学と人間生活	2単位
2	対象学年	第1学年	
3	教科担当者	佐藤 裕一	使用教材 なし(指導用プリント)
4	使用教科書	実教出版「科学と人間生活」	

5 年間授業計画

学期	月	単元(指導内容)	具体的な指導目標	予定時数
1 学期	4月	元素記号を覚える 中学校の学習内容の振り返り(中学校1年植物分野)	・原子番号1~20番の元素記号を覚えさせる ・中学校で学習する、植物のつくりとはたらきについて触れ、理解させる	12
	5月	光合成 〈中間考査〉	・葉の構造や葉緑体について、理解させる ・光合成の概要および光合成によって出入りする物質の移動について理解する	
	6月	光合成の光と色 光の強さと光合成速度 植物の生育と光 7月〈期末考査〉	・光合成色素の種類と光の吸収を理解する ・光の強さと光合成速度の関係を理解する ・陽性植物と陰性植物から生育環境を考える ・植物に光屈性があることを理解する	12
2 学期	9月	中学校の学習内容の振り返り(中学校1年光・音・力分野) 光の直進性と反射	・中学校で学習する、光・音・力の性質について触れ、理解させる ・光の直進・反射・屈折の性質と法則を理解する	14
	10月	光の屈折 〈中間考査〉	・全反射が起こる場合があることを学習する	
	11月	レンズと像 光のスペクトルと電磁波 光の回折と干渉 光の偏光性	・レンズによる実像や虚像を理解させる。 ・電磁波とその種類について理解する。 ・波が回折や干渉する性質を理解する。 ・光は偏光板によってある偏りのある光をとり出すことができることを学習する。	14
	12月	〈期末考査〉		
3 学期	1月	中学校の学習内容の振り返り(中学校1年火山・地層・地震分野)	・中学校で学習する、火山・地層・地震について触れ、理解させる。	18
	2月	自然景観のでき方 地域の自然景観	・地形のでき方を知るとともに、いろいろな景観がもつ自然の恵みについて理解する。	
	3月	日本列島をつくった作用 地震・火山のメカニズム 地震災害・火山災害と防災 〈学年末考査〉	・日本列島の地下構造とその成り立ちや日本付近の地震と火山噴火のメカニズムを知る。 ・災害の特徴を知り、それに応じた防災や減災の方法について考える。	

6 学習者への注意

内容を深めるため、実験や自主学習の場面設定を行うので、休まず参加すること。

7 評価の観点、方法

定期考査・出席点・授業に取り組む姿勢・提出物の完成度から総合的に評価する。